

(参考) シンポジウム登壇者略歴

1. 講師及びパネリスト

リンダ・A・ヒル

ハーバード・ビジネス・スクール (HBS) 教授

略歴：リーダーシップ・イニシアチブ学科長。専門分野は、リーダーシップ育成、リーディング・イノベーション、グローバル戦略の実践、新興マーケットにおけるタレント・マネジメント。必修のMBAリーダーシップコースや数多くのHBSエグゼクティブ教育プログラムの作成を統括した。世界各地の企業のコンサルタントを務めるほか多数の企業や非営利機関のボートメンバーを務める。

2. パネリスト

北城 恪太郎

日本アイ・ビー・エム株式会社 相談役

略歴：1967年慶應義塾大学工学部卒業、72年カリフォルニア大学大学院（バークレー校）修士課程修了。67年日本アイ・ビー・エム株式会社入社。86年取締役。常務取締役、専務取締役、取締役副社長を経て、93年代表取締役社長に就任。IBMアジア・パシフィック・プレジデント兼日本アイ・ビー・エム株式会社代表取締役会長(99年)、最高顧問(2007年)を経て2012年5月より現職。2003年から社団法人経済同友会の代表幹事、2007年より終身幹事。主な兼職として国際基督教大学理事長、NHK中央放送番組審議会委員長等。

岡島 悦子

株式会社プロノバ代表取締役社長

グロービス経営大学院 教授

アステラス製薬株式会社、株式会社丸井グループ、ランサーズ株式会社、株式会社セプテーニ・ホールディングス社外取締役

略歴：経営チーム強化コンサルタント、ヘッドハンター、リーダー育成のプロ。三菱商事、ハーバードMBA、マッキンゼー、グロービス・グループを経て、2007年プロノバ設立。アステラス製薬株式会社社外取締役、株式会社丸井グループ社外取締役、ランサーズ株式会社社外取締役、株式会社セプテーニ・ホールディングス社外取締役、株式会社リンクアンドモチベーション社外取締役。リーダーシップ、ダイバーシティ、キャリアに関する著書、講演多数。企業の成長戦略コンサルティングの一環として、多くの企業で多様性推進支援プロジェクトを手がける。180社、8,000人以上の女性とワークショップを実施、多様性を活かした組織開発に関する提言を行っている。ダボス会議運営の世界経済フォーラムから「Young Global Leaders 2007」に選出される。

松田 美幸

公益財団法人福岡県女性財団 常務理事

(福岡県男女共同参画センターあすばる館長)

女性の活躍推進福岡県会議 企画委員会副委員長

福岡地域戦略推進会議シニアフェロー

公立大学法人福岡女子大学 学長特別補佐

OCHIホールディングス株式会社 社外取締役

略歴：三重大学教育学部卒業後、米国イリノイ大学商学部経営大学院でMBA取得。マーケティングコンサルタント及び組織変革コンサルタントを経て、民間企業（麻生グループ）の人材育成を手がける。

3. モデレーター

村上 由美子

OECD東京センター 所長

略歴：上智大学外国語学部卒、スタンフォード大学院修士課程(MA)、ハーバード大学院経営修士課程(MBA)終了。その後約20年にわたり主にニューヨークで投資銀行業務に就く。ゴールドマン・サックス及びクレディ・スイスのマネージング・ディレクターを経て、2013年にOECD東京センター長に就任。OECDの日本およびアジア地域における活動の管理、責任者。政府、民間企業、研究機関及びメディアなどに対し、OECDの調査や研究、及び経済政策提言を行う。ビジネススクール入学前は国連開発計画や国連平和維持軍での職務経験も持つ。ハーバード・ビジネス・スクールの日本アドバイザリーボードメンバー。